

鳥取大学医学部附属病院 専門医取得モデル

診療科別モデル

NO	プログラム名称（基本領域）	診療科
1	内科専門医研修	循環器内科・内分泌代謝内科
		消化器内科・腎臓内科
		呼吸器内科・膠原病内科
		脳神経内科
		血液内科
		感染症内科
2	小児科／脳神経小児科専門研修	小児科
		脳神経小児科
3	皮膚科研修	皮膚科
4	精神科専門医研修	精神科
5	外科専門研修	消化器外科・小児外科
		心臓血管外科
		呼吸器外科・乳腺内分泌外科

NO	プログラム名称（基本領域）	診療科
6	整形外科専門研修	整形外科
7	産婦人科専門研修	女性診療科・婦人科腫瘍科
8	眼科専門研修	眼科
9	耳鼻咽喉科頭頸部外科専門研修	耳鼻咽喉・頭頸部外科
10	泌尿器科専門研修	泌尿器科
11	脳神経外科専門研修	脳神経外科
12	放射線科専門研修	放射線科・放射線治療科
13	麻酔科専門研修	麻酔科・ペインクリニック科
14	病理専門研修	病理診断科（R4年度は募集なし）
15	救急科専門研修	救急科・救命救急センター
16	形成外科専門研修	形成外科
17	リハビリテーション科専門研修	リハビリテーション科
18	総合診療専門医研修	総合医療外来

○各モデルは一般的なものであり、各個人の希望に応じたキャリアプランも作成できます。

鳥取大学医学部附属病院 専門医取得モデル (共通)

1. 基本モデル

年数	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目
区分	初期研修(注1)		専門研修(注2)			サブスペシャリティ専門研修、指定医療機関・特定地域医療機関勤務						
						専門医取得		サブスペ取得				

(注1) 鳥取大学鳥根県卒の方は、入学年度(奨学金貸与開始年度)によって、初期研修を鳥根県内病院のプログラムにより実施した場合の取り扱いが異なります。

- ①2010(H22)～2014(H26)年度の入学者：県内勤務期間に含めない。
 - ②2015(H27)～2019(H31)年度の入学者(①のうち、鳥根県が承認した者を含む)：県内勤務期間に含める。
 - ③2020(R2)年度以降の入学者は、鳥根県内病院のプログラムにより初期研修を受けることが必須です。(県内勤務期間に含める。)
- ※鳥取大学鳥根県卒以外の方は、キャリア形成プログラムの3をご確認ください。

(注2) 専門研修プログラムによっては、研修期間が4年又は5年となる場合があります。詳細は、各診療科の専門医取得モデルをご確認ください。

2. 勤務例(注3)

指定医療機関6年(うち特定地域医療機関3年の場合)の例

年数	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目
勤務例1	鳥根県内の臨床研修病院(注4)		【基幹施設】 鳥取大学医学部附属病院	【連携施設】 特定地域医療機関	【連携施設】 特定地域医療機関	鳥取大学医学部附属病院	鳥取大学医学部附属病院	指定医療機関	特定地域医療機関			
勤務例2	鳥根県内の臨床研修病院(注5)		【基幹施設】 鳥取大学医学部附属病院	【連携施設】 指定医療機関	【連携施設】 指定医療機関	鳥取大学医学部附属病院	鳥取大学医学部附属病院	鳥取大学医学部附属病院	特定地域医療機関	指定医療機関		
勤務例3	全国(鳥根県以外)の臨床研修病院		【基幹施設】 鳥取大学医学部附属病院	【基幹施設】 鳥取大学医学部附属病院	【連携施設】 特定地域医療機関	鳥取大学医学部附属病院	鳥取大学医学部附属病院	特定地域医療機関	特定地域医療機関	指定医療機関	指定医療機関	指定医療機関

(注6)

凡例	
	・県内勤務期間の要件を満たす「指定医療機関」
	・指定医療機関のうち過疎地域勤務期間の要件を満たす「特定地域医療機関」

(注3) あくまで例であり、記載どおりの勤務を保証又は義務づけるものではありません。

(注4) 鳥根県内の臨床研修病院のうち、県内勤務期間の要件を満たす「指定医療機関」は以下のとおりです。
①松江市立病院、②松江生協病院、③松江赤十字病院、④鳥取大学医学部附属病院、⑤鳥根県立中央病院

(注5) 鳥根県内の臨床研修病院のうち、過疎地域勤務期間の要件を満たす「特定地域医療機関」は以下のとおりです。
①大田市立病院、②浜田医療センター、③益田赤十字病院

(注6) 【】は専門研修プログラムにおける基幹施設又は連携施設。詳細は、各診療科の専門医取得モデルを参照してください。

指定医療機関9年（うち特定地域医療機関4年の場合）の例

年数	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目
勤務例4	島根県内の臨床研修病院 (注4)		【基幹施設】 鳥取大学医学部附属病院	【連携施設】 特定地域医療機関	【連携施設】 特定地域医療機関	鳥取大学医学部附属病院	鳥取大学医学部附属病院	指定医療機関	特定地域医療機関	特定地域医療機関	指定医療機関	指定医療機関

2022（R4）年度以降の鳥取大学島根県卒の入学者については、「注7」が適用されます。「勤務例4」の場合、3年目、6年目及び7年目の鳥取大学医学部附属病院での3年間の従事期間が猶予期間から除外されるため、勤務例5、勤務例6のような勤務をすることもできます。

年数	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	14年目	15年目
勤務例5 (注7)	島根県内の臨床研修病院 (注4)		【基幹施設】 鳥取大学医学部附属病院	【連携施設】 特定地域医療機関	【連携施設】 特定地域医療機関	鳥取大学医学部附属病院	鳥取大学医学部附属病院	指定医療機関	特定地域医療機関	特定地域医療機関	指定医療機関	鳥取大学医学部附属病院	指定医療機関		
勤務例6 (注7)	島根県内の臨床研修病院 (注4)		【基幹施設】 鳥取大学医学部附属病院	【連携施設】 特定地域医療機関	【連携施設】 特定地域医療機関	鳥取大学医学部附属病院	鳥取大学医学部附属病院	指定医療機関	特定地域医療機関	特定地域医療機関	鳥取大学医学部附属病院	鳥取大学医学部附属病院	鳥取大学医学部附属病院	指定医療機関	指定医療機関

(注6)

凡例	
	・県内勤務期間の要件を満たす「指定医療機関」
	・指定医療機関のうち過疎地域勤務期間の要件を満たす「特定地域医療機関」

(注7)

(注3) あくまで例であり、記載どおりの勤務を保証又は義務づけるものではありません。

(注4) 島根県内の臨床研修病院のうち、県内勤務期間の要件を満たす「指定医療機関」は以下のとおりです。
①松江市立病院、②松江生協病院、③松江赤十字病院、④鳥根大学医学部附属病院、⑤島根県立中央病院

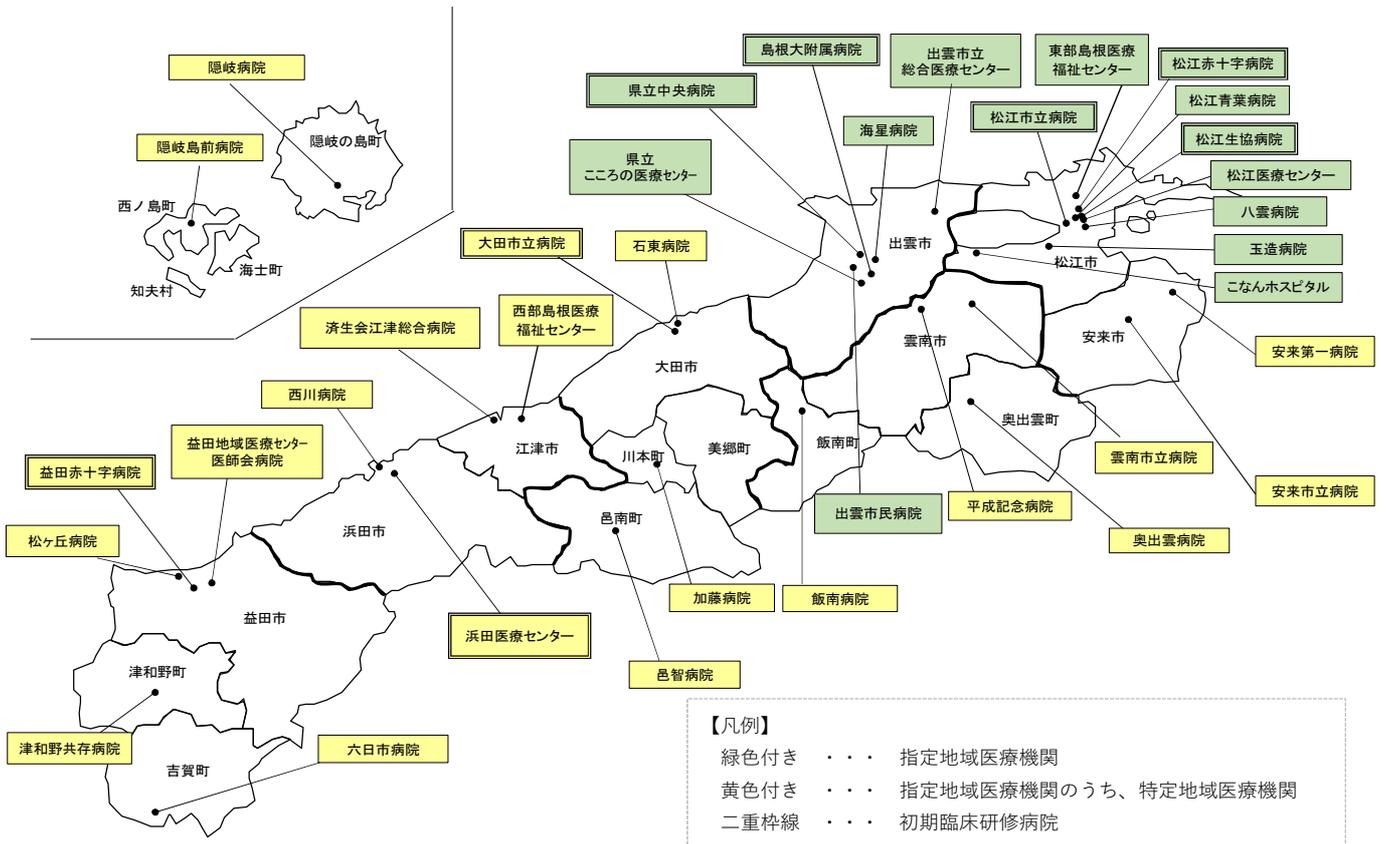
(注5) 島根県内の臨床研修病院のうち、過疎地域勤務期間の要件を満たす「特定地域医療機関」は以下のとおりです。
①大田市立病院、②浜田医療センター、③益田赤十字病院

(注6) 【】は専門研修プログラムにおける基幹施設又は連携施設。詳細は、各診療科の専門医取得モデルを参照してください。

(注7) 2022(R4)年度以降の「鳥取大学島根県卒」の入学者については、鳥取大学医学部附属病院での従事期間（臨床研修を除く）または指定医療機関の長の指示による指定医療機関以外従事等期間（やむを得ない事情があると認められたもの）がある場合、両期間を通算して3年を上限に当該従事期間は猶予期間から除外されます。

主な指定医療機関及び特定地域医療機関

圏域	医療機関名	指定医療機関		圏域	医療機関名	指定医療機関	
			特定地域医療機関				特定地域医療機関
松江	松江市立病院	○		大田	大田市立病院	○	○
	松江保健生活協同組合総合病院 松江生協病院	○			医療法人恵和会 石東病院	○	○
	日本赤十字社 松江赤十字病院	○			社会医療法人仁寿会 加藤病院	○	○
	独立行政法人国立病院機構 松江医療センター	○			邑智郡公立病院組合 公立邑智病院	○	○
	医療法人青葉会 松江青葉病院	○		浜田	独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター	○	○
	社会福祉法人島根整肢学園 東部島根医療福祉センター	○			社会医療法人清和会 西川病院	○	○
	医療法人仁風会 八雲病院	○			社会福祉法人島根整肢学園 西部島根医療福祉センター	○	○
	地域医療機能推進機構 玉造病院	○			社会福祉法人恩賜財団済生会 島根県済生会江津総合病院	○	○
	医療法人同仁会 こなんホスピタル	○		益田	日本赤十字社 益田赤十字病院	○	○
	安来市立病院	○	○		公益社団法人益田市医師会立 益田地域医療センター 医師会病院	○	○
社会医療法人昌林会 安来第一病院	○	○	社会医療法人正光会 松ヶ丘病院		○	○	
雲南	雲南市立病院	○	○		津和野共存病院	○	○
	医療法人陶朋会 平成記念病院	○	○		社会医療法人石州会 六日市病院	○	○
	奥出雲町立 奥出雲病院	○	○		隠岐	隠岐広域連合立 隠岐病院	○
	飯南町立 飯南病院	○	○	隠岐広域連合立 隠岐島前病院		○	○
出雲	出雲医療生活協同組合 出雲市民病院	○		※上記のほか、公立診療所(保健所含む)も指定医療機関等に入ります。			
	島根県立中央病院	○					
	国立大学法人 島根大学医学部附属病院	○					
	出雲市立総合医療センター	○					
	島根県立こころの医療センター	○					
	医療法人同仁会 海星病院	○					



鳥取大学医学部附属病院 専門医取得モデル

1

内科専門医研修プログラム

1 プログラム概要

- (1) 鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として、山陰両県の関連病院を連携施設とするプログラム
- (2) 研修期間は原則3年間
- (3) 基幹施設における研修を1年以上。連携施設又は特別連携施設における研修を1年以上。特別連携施設における研修は1年以内
- (4) 複数の連携施設や特別連携施設で研修する場合は、1施設あたり3か月以上連続して研修することが必要
- (5) サブスペシヤルテイ領域は平行研修をすることも可能

2 研修モデルコース例

1年目	2年目	3年目
基幹施設※	連携施設	基幹施設／連携施設

※各内科診療及び救急科にて研修



サブスペシヤル
テイ専門研修

3 連携施設、特別連携施設（島根県内）

(1) 連携施設

病院名
安来市立病院
やすぎはく愛クリニック
松江生協病院
松江赤十字病院
松江市立病院
松江医療センター
島根県立中央病院
雲南市立病院
浜田医療センター
益田赤十字病院

(2) 特別連携施設

病院名
安来第一病院
松江記念病院

凡例

県内勤務期間の要件を満たす「指定医療機関」
指定医療機関のうち過疎地域勤務期間の要件を満たす「特定地域医療機関」

(注) 上記施設は、鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として専門医（基本領域）取得のために研修可能な島根県内の施設です。

研修については、各個人の希望やサブスペシヤルテイなど個別の相談が可能ですので、鳥取大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター専門教育研修部門 (TEL0859-38-7005) または診療科へお問い合わせください。

小児科／脳神経小児科専門研修プログラム

1 プログラム概要

- (1) 鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として、鳥取県、岡山県、鳥根県の関連病院を連携施設とする専門研修プログラム
- (2) 研修期間は3年間
- (3) 基幹施設での研修は1年間が必須で、感染症疾患・内分泌代謝疾患・血液腫瘍疾患・アレルギー疾患・呼吸器疾患・肝臓・消化器疾患・腎泌尿器疾患・循環器疾患・神経疾患を担当医として研修し、周産期センター新生児部門で新生児疾患・先天異常疾患を3か月から6か月研修
- (4) 3年間を通じ、外来での乳児健康診査と予防接種などの小児保健・社会医学の研修と救急疾患の対応を担当医として研修
- (5) 小児科と脳神経小児科が連携し、各研修施設の特色を生かした多様な研修コースを設定。すべてのコースで、小児診療、小児脳神経診療、新生児診療の経験が可能

2 研修モデルコース例

1年目	2年目	3年目
基幹施設	連携施設	連携施設



サグスペンシャル
領域

3 連携施設（鳥根県内）

連携施設

病院名
松江市立病院
松江赤十字病院

凡例

県内勤務期間の要件を満たす「指定医療機関」
指定医療機関のうち過疎地域勤務期間の要件を満たす「特定地域医療機関」

(注) 上記施設は、鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として専門医（基本領域）取得のために研修可能な鳥根県内の施設です。

研修については、各個人の希望など個別の相談が可能ですので、鳥取大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター専門教育研修部門（TEL0859-38-7005）または診療科へお問い合わせください。

皮膚科研修プログラム

1 プログラム概要

- (1) 鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として、鳥取県、島根県の関連病院に加えがんセンターを連携施設とするプログラム
- (2) 研修期間は5年間
- (3) 基幹施設での研修は1年間以上。連携施設及び準連携施設での研修は、原則として少なくともそれぞれ1年間
- (4) 原則、連携施設及び準連携施設は1年ごとに異動
- (5) プログラムでは、各研修施設の特徴を生かしたコースを設定
 - ・標準コース (基幹施設3年、連携施設2年)
 - ・皮膚外科コース (基幹施設3年、静岡がんセンター2年) ほか

2 研修モデルコース例 (標準コース)



3 連携施設等 (島根県内)

(1) 連携施設

病院名
雲南市立病院
浜田医療センター

(2) 準連携施設

病院名
松江赤十字病院

凡例
県内勤務期間の要件を満たす「指定医療機関」
指定医療機関のうち過疎地域勤務期間の要件を満たす「特定地域医療機関」

(注) 上記施設は、鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として専門医 (基本領域) 取得のために研修可能な島根県内の施設です。

研修については、各個人の希望など個別の相談が可能ですので、鳥取大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター専門教育研修部門 (TEL0859-38-7005) または診療科へお問い合わせください。

精神科専門医研修プログラム

1 プログラム概要

- (1) 鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として、山陰両県の関連病院を連携施設とするプログラム
- (2) 研修期間は3年間
- (3) 1年目は基幹施設、2年目及び3年目が連携施設での研修が標準
- (4) 基幹施設では最低でも1年間は研修することが望ましい。連携施設は、相談の上1年未満の研修が可能
- (5) 病棟診療ではチーム制と指導医制を併用。外来やリエゾン診療も早い年次から担当することでスキルアップを目指す

2 研修モデルコース例

1年目	2年目	3年目
基幹施設	連携施設	連携施設



サグスペシヤル
ナイ領域

3 連携施設（島根県内）

連携施設		病院名	
隠岐病院		こなんホスピタル	
安来第一病院		島根県立中央病院	
松江市立病院		島根県立こころの医療センター	
松江赤十字病院		エスポータル出雲クリニック	
松江青葉病院		西川病院	
八雲病院			
こころの診療所細田クリニック			
奥出雲コスモ病院			

凡例
県内勤務期間の要件を満たす「指定医療機関」
指定医療機関のうち過疎地域勤務期間の要件を満たす「特定地域医療機関」

(注) 上記施設は、鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として専門医（基本領域）取得のために研修可能な島根県内の施設です。

研修については、各個人の希望など個別の相談が可能ですので、鳥取大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター 専門教育研修部門（TEL0859-38-7005）または診療科へお問い合わせください。

鳥取大学医学部附属病院 専門医取得モデル

外科専門研修プログラム

1 プログラム概要

- (1) 鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として、主に山陰両県の関連病院を連携施設（23施設）とするプログラム
- (2) 研修期間は3年間以上
- (3) 基幹施設及び連携施設における研修を6か月以上
- (4) 研修中は基幹施設と次の施設群をローテーション研修を行う。1年目を基幹施設から開始するパターンのほか、1年目を連携施設から開始することも可能
 - A群（鳥取県東部地区病院）
 - B群（鳥取県中部地区の病院）、
 - C群（鳥取県西部地区の病院）
 - D群（島根県及び他県の病院）
- (5) サブスペシヤルティについては、サブスペシヤルティ領域連動コースを設置。3年次より消化器外科、心臓・血管外科、呼吸器外科、小児外科又は外科関連領域（乳腺など）の専門研修の開始も可能

2 研修モデルコース例

1年目	2年目	3年目
基幹施設	連携施設	連携施設
2,3年目は連携施設を6か月ずつローテーションすることも可能		



サブスペシヤルティ専門研修

3 連携施設（島根県内）

病院名	
安来市立病院	島根県立中央病院
松江生協病院	済生会江津総合病院
松江市立病院	浜田医療センター
松江赤十字病院	益田赤十字病院
松江医療センター	

凡例
県内勤務期間の要件を満たす「指定医療機関」
指定医療機関のうち過疎地域勤務期間の要件を満たす「特定地域医療機関」

(注) 上記施設は、鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として専門医（基本領域）取得のために研修可能な島根県内の施設です。

研修については、各個人の希望やサブスペシヤルティなど個別の相談が可能ですので、鳥取大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター専門教育研修部門 (TEL0859-38-7005) または診療科へお問い合わせください。

整形外科専門研修プログラム

1 プログラム概要

- (1) 鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として、山陰両県の関連病院を連携施設とするプログラム
- (2) 研修期間は4年間
- (3) 基幹施設での研修は6か月以上
- (4) 1か月の研修を1単位とする単位制。全カリキュラムを脊椎、上肢・手、下肢、外傷、リウマチ、リハビリテーション、スポーツ、地域医療、小児、腫瘍の10の研修領域に分割し、基幹施設及び連携病院をローテーションすることでにより、4年間で48単位を修得
- (5) 大学病院では専門性の高い疾患に加え、ドクターヘリで搬送となるような高エネルギー外傷を経験し、関連市中病院では外傷、変性疾患などの一般整形疾患を中心に研修

2 研修モデルコース例

1年目	2年目	3年目	4年目
基幹施設	連携施設	連携施設	連携施設



サウスペンシヤル
テイ領域

3 連携施設（島根県内）

連携施設

病院名
安来市立病院
松江生協病院
松江市立病院
東部島根医療福祉センター
西部島根医療福祉センター
益田赤十字病院

凡例

県内勤務期間の要件を満たす「指定医療機関」
指定医療機関のうち過疎地域勤務期間の要件を満たす「特定地域医療機関」

(注) 上記施設は、鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として専門医（基本領域）取得のために研修可能な島根県内の施設です。

研修については、各個人の希望など個別の相談が可能ですので、鳥取大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター専門教育研修部門（TEL.0859-38-7005）または診療科へお問い合わせください。

産婦人科専門研修プログラム

1 プログラム概要

- (1) 鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として、山陰両県の関連病院を連携施設とするプログラム
- (2) 研修期間は3年間
- (3) 1年目は、原則、基幹施設で研修を行い、2年目以降は連携施設で研修。地域医療を経験できる施設で少なくとも1度は研修
- (4) 生殖・内分泌領域、婦人科腫瘍領域、周産期領域、女性のヘルスケア領域の4領域を研修

2 研修モデルコース例

1年目	2年目	3年目
基幹施設	連携施設	連携施設



サジュスペンシャル
ティ領域

3 連携施設（島根県内）

連携施設

病院名
松江市立病院
松江生協病院

凡例

島内勤務期間の要件を満たす「指定医療機関」
指定医療機関のうち過疎地域勤務期間の要件を満たす「特定地域医療機関」

(注) 上記施設は、鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として専門医（基本領域）取得のために研修可能な島根県内の施設です。

研修については、各個人の希望など個別の相談が可能ですので、鳥取大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター専門教育研修部門（TEL.0859-38-7005）または診療科へお問い合わせください。

眼科専門研修プログラム

1 プログラム概要

- (1) 鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として、山陰両県の関連病院を連携施設とするプログラム
- (2) 研修期間は4年間
- (3) 1年目は基幹施設、2年日以降から連携施設で研修
- (4) 連携施設は、地域の中核病院群（Aグループ：鳥取県立中央病院、松江赤十字病院、近畿大学病院）、及び地域医療を担う病院群（Bグループ：野島病院、山陰労災病院、松江市立病院）
- (5) Aグループは、やや高度な手術をより多く経験することが可能。Bグループは、common disease をより多く経験することが可能。鳥取大学医学部附属病院は、より専門領域に特化した研修が可能

2 研修モデルコース例

1年目	2年目	3年目	4年目
基幹施設	基幹施設	連携施設	連携施設



サブスペシヤル
ナイ領域

3 連携施設（島根県内）

(1) 連携施設

病院名
松江赤十字病院
松江市立病院

(2) 関連病院

病院名
松江生協病院
雲南市立病院
島根県立中央病院
済生会江津総合病院
浜田医療センター
隠岐病院
隠岐島前病院

凡例
県内勤務期間の要件を満たす「指定医療機関」
指定医療機関のうち過疎地域勤務期間の要件を満たす「特定地域医療機関」

(注) 上記施設は、鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として専門医（基本領域）取得のために研修可能な島根県内の施設です。

研修については、各個人の希望など個別の相談が可能ですので、鳥取大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター専門教育研修部門（TEL0859-38-7005）または診療科へお問い合わせください。

耳鼻咽喉科頭頸部外科研修プログラム

1 プログラム概要

- (1) 鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として、山陰両県の関連病院を連携施設とするプログラム
- (2) 研修期間は4年間。
- (3) 1年目は基幹施設で耳鼻咽喉科の全般的な知識、診療技術を得
- (4) 2年目以降は、一般耳鼻咽喉科専門コース又は頭頸部外科専門コースを選択し研修
- (5) 耳鼻咽喉科専門医取得を目標として、鼻・副鼻腔疾患、耳疾患、口腔咽頭疾患、頭頸部腫瘍、嚥下障害、音声障害、唾液腺疾患等の症例を幅広く経験を積むことが可能

2 研修モデルコース例

1年目	2年目	3年目	4年目
基幹施設	連携施設	連携施設	連携施設



サブスペシヤル
テイ領域

3 連携施設（島根県内）

連携施設

病院名
松江赤十字病院
松江市立病院

凡例

県内勤務期間の要件を満たす「指定医療機関」
指定医療機関のうち過疎地域勤務期間の要件を満たす「特定地域医療機関」

(注) 上記施設は、鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として専門医（基本領域）取得のために研修可能な島根県内の施設です。

研修については、各個人の希望など個別の相談が可能ですので、鳥取大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター専門教育研修部門（TEL0859-38-7005）または診療科へお問い合わせください。

泌尿器科専門研修プログラム

1 プログラム概要

- (1) 鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として、診療拠点病院 12 施設と地域中核病院 1 施設から構成されるプログラム
- (2) 研修期間は 4 年間
- (3) 4 年間の研修期間のうち、原則、初年度と 4 年目は合計 2 年間で基幹施設、残りの 2 年間で連携施設で研修
- (4) 1 年目では基本的診能力及び泌尿器科的基本的知識と技能を習得。2－3 年目は、大学病院では経験しづらい一般的な泌尿器科疾患の処置又は手術を研修。4 年目は実践的知識・技術の習得により様々な泌尿器科疾患へ対応する力量を養うことを目標とする研修。また、サブスペシヤルティとなる分野を見通した研修を開始

2 研修モデルコース例

1 年目	2 年目	3 年目	4 年目
基幹施設	連携施設	連携施設	基幹施設



サブスペシヤル
ティ領域

3 連携施設（島根県内）

連携施設

病院名
松江市立病院
松江赤十字病院
松江生協病院
浜田医療センター

凡例

県内勤務期間の要件を満たす「指定医療機関」
指定医療機関のうち過疎地域勤務期間の要件を満たす「特定地域医療機関」

(注) 上記施設は、鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として専門医（基本領域）取得のために研修可能な島根県内の施設です。

研修については、各個人の希望など個別の相談が可能ですので、鳥取大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター専門教育研修部門（TEL0859-38-7005）または診療科へお問い合わせください。

脳神経外科専門研修プログラム

1 プログラム概要

- (1) 鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として、鳥取県の関連病院を連携施設とするプログラム
- (2) 研修期間は4年間
- (3) 基幹施設での研修は6か月以上
- (4) 専門研修は、基幹施設及び連携施設において完遂されることを原則とし、関連施設はあくまでも補完的なもの
- (5) 関連施設での研修は原則として通算1年を超えないものとする

2 研修モデルコース例



3 連携施設等（鳥根県内）

(1) 連携施設

病院名
対象施設なし

(2) 関連施設

病院名
松江生協病院
松江市立病院

凡例
県内勤務期間の要件を満たす「指定医療機関」
指定医療機関のうち過疎地域勤務期間の要件を満たす「特定地域医療機関」

(注) 上記施設は、鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として専門医（基本領域）取得のために研修可能な鳥根県内の施設です。

研修については、各個人の希望など個別の相談が可能ですので、鳥取大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター専門教育研修部門（TEL0859-38-7005）または診療科へお問い合わせください。

放射線科専門研修プログラム

1 プログラム概要

- (1) 鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として、山陰両県の関連病院を連携施設とするプログラム
- (2) 研修期間は3年間
- (3) 基幹施設での研修は1年以上。各施設を1年単位でのローテーションを基本
- (4) 研修には3コースを設定。どのコースに進むかは希望を聞いた上、相談し決定
 - ・ A：基幹施設を中心に研修するコース
 - ・ B：連携施設を中心に研修するコース
 - ・ C：専門医取得と博士号取得を同時に目指すコース
- (5) サブスペシヤルティ領域専門医（放射線診断専門医、放射線治療専門医）は、3年間までに修得した知識、技術を基に方向性を決定

2 研修モデルコース例（Bコース）



3 連携施設（島根県内）

病院名
松江市立病院
松江赤十字病院
浜田医療センター

凡例
県内勤務期間の要件を満たす「指定医療機関」
指定医療機関のうち過疎地域勤務期間の要件を満たす「特定地域医療機関」

(注) 上記施設は、鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として専門医（基本領域）取得のために研修可能な島根県内の施設です。

研修については、各個人の希望など個別の相談が可能ですので、鳥取大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター専門教育研修部門（TEL0859-38-7005）または診療科へお問い合わせください。

麻酔科専門研修プログラム

1 プログラム概要

- (1) 鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として、山陰両県の関連病院を連携施設とするプログラム
- (2) 研修期間は4年間
- (3) 原則、2年間は基幹施設。残り2年間は連携施設及び関連研修施設で研修
- (4) 連携施設での研修期間は、最低6か月とし、1年を超えないこと。また、関連研修施設での研修期間は、最低3か月とし、6か月を超えないこと
- (5) 研修モデルコースは、A標準、Bペインクリニック・緩和、C集中治療・救急の3コース

2 研修モデルコース例 A標準コース

1年目	2年目	3年目	4年目
基幹施設	連携施設	連携施設	基幹施設



サグスベシヤル
テイ領域

3 連携施設（島根県内）

連携施設

病院名
松江市立病院
玉造病院

凡例

県内勤務期間の要件を満たす「指定医療機関」
指定医療機関のうち過疎地域勤務期間の要件を満たす「特定地域医療機関」

(注) 上記施設は、鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として専門医（基本領域）取得のために研修可能な島根県内の施設です。

研修については、各個人の希望など個別の相談が可能ですので、鳥取大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター専門教育研修部門（TEL.0859-38-7005）または診療科へお問い合わせください。

病理専門研修プログラム

令和4年度に研修開始する本プログラムの募集はありません。

1 プログラム概要

- (1) 鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として、主に山陰両県の関連病院を連携施設とするプログラム
- (2) 研修期間は3年間
- (3) 原則、基幹施設で6か月、連携施設で3か月以上の研修が必要
- (4) 基本コースは、基幹施設で基礎的な病理診断技術を習得し、2年目以降から連携施設とのローテーション研修し、希少例や難解症例を交えて研修
- (5) 希望によっては、連携施設からの研修スタートや、大学院と病院研修の両立も可能

2 研修モデルコース例 基本コース

1年目	2年目	3年目
基幹施設	連携施設	連携施設



サブスペシヤル
テイ領域

3 連携施設（島根県内）

連携施設

病院名
松江赤十字病院
松江市立病院

凡例

県内勤務期間の要件を満たす「指定医療機関」
指定医療機関のうち過疎地域勤務期間の要件を満たす「特定地域医療機関」

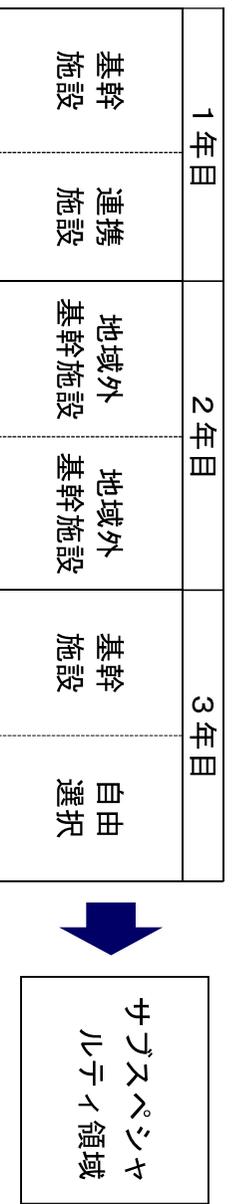
(注) 上記施設は、鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として専門医（基本領域）取得のために研修可能な島根県内の施設です。

救急科専門研修プログラム

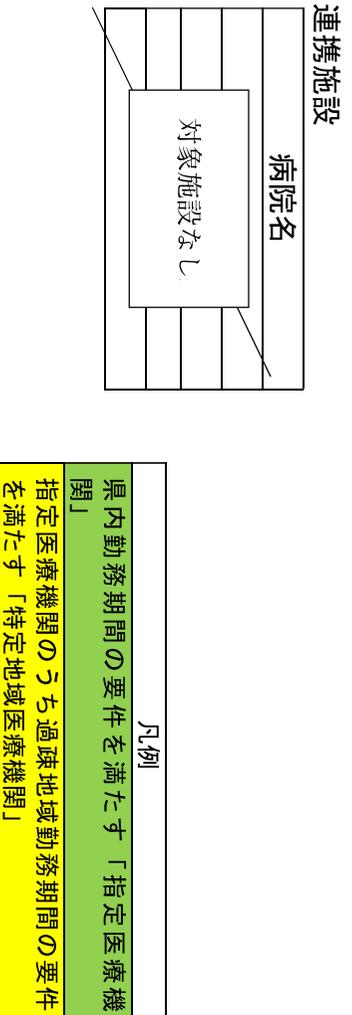
1 プログラム概要

- (1) 鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として、鳥取県と都市部（県外）の関連病院を連携施設とするプログラム
- (2) 研修期間は3年間
- (3) 連携施設での研修は合計で2年以上
- (4) 基本的な救急初療・E R・救急病棟研修が12か月、その後、クリティカルケア・外傷外科研修を6か月以上。地域救急医療を2か月以上
- (5) 3年目は、希望に応じてボクサーヘリ・外傷診療・学位取得・集中治療・他科研修など個別に対応が可能

2 研修モデルコース例



3 連携施設（島根県内）



(注) 上記施設は、鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として専門医（基本領域）取得のために研修可能な島根県内の施設です。

研修については、各個人の希望など個別の相談が可能ですので、鳥取大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター専門教育研修部門（TEL.0859-38-7005）または診療科へお問い合わせください。

形成外科専門研修プログラム

1 プログラム概要

- (1) 鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として、山陰両県の関連病院に加え、県外のがんセンターや小児センターを連携施設とするプログラム
- (2) 研修期間は4年間
- (3) 基幹施設での研修は6か月以上
- (4) 3年目から大学院に入学し、4年間で学位取得を目指すことも可能

2 研修モデルコース例



3 連携施設（島根県内）

連携施設

病院名
松江市立病院
松江赤十字病院

凡例

県内勤務期間の要件を満たす「指定医療機関」
指定医療機関のうち過疎地域勤務期間の要件を満たす「特定地域医療機関」

(注) 上記施設は、鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として専門医（基本領域）取得のために研修可能な島根県内の施設です。

研修については、各個人の希望など個別の相談が可能ですので、鳥取大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター専門教育研修部門（TEL.0859-38-7005）または診療科へお問い合わせください。

リハビリテーション科専門研修プログラム

1 プログラム概要

- (1) 鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として、山陰両県の関連病院を連携施設とするプログラム
- (2) 研修期間は3年間
- (3) 原則、基幹施設での研修は6か月以上とし、連携施設での研修は3ヶ月以上
- (4) 3年間で大学病院、一般病院（急性期）、リハビリテーション専門病院（回復期・療養型・地域包括など）、小児病院の中から症例等で偏りのないようローテーション

2 研修モデルコース例



3 連携施設（島根県内）

連携施設

病院名	
松江市立病院	
松江医療センター	
東部島根医療福祉センター	

凡例
県内勤務期間の要件を満たす「指定医療機関」
指定医療機関のうち過疎地域勤務期間の要件を満たす「特定地域医療機関」

(注) 上記施設は、鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として専門医（基本領域）取得のために研修可能な島根県内の施設です。

研修については、各個人の希望など個別の相談が可能ですので、鳥取大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター専門教育研修部門（TEL0859-38-7005）または診療科へお問い合わせください。

鳥取の総合診療専門医を育てるプログラム

1 プログラム概要

- (1) 鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として、山陰両県の関連病院を連携施設とするプログラム
- (2) 研修期間は3年間
- (3) 総合診療専門研修 I（外来診療・在宅医療中心）、総合診療専門研修 II（病棟診療、救急診療中心）、内科、小児科、救急科の5つの必須診療科と選択診療科で3年間の研修を行う
- (4) 専門研修 I・IIが各6か月以上で合計18か月以上、領域別研修は、内科が12か月、小児科及び救急科が各3か月の研修を行う

2 研修モデルコース例

1年目	2年目	3年目	
基幹施設	連携施設	連携施設	連携施設

サブスペシヤル
テイ領域

3 連携施設（鳥根県内）

連携施設

病院名
松江市立病院
鳥根県立中央病院

凡例
県内勤務期間の要件を満たす「指定医療機関」
指定医療機関のうち過疎地域勤務期間の要件を満たす「特定地域医療機関」

(注) 上記施設は、鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として専門医（基本領域）取得のために研修可能な鳥根県内の施設です。

研修については、各個人の希望など個別の相談が可能ですので、鳥取大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター専門教育研修部門（TEL0859-38-7005）または診療科へお問い合わせください。